



開催地:ドイツ・ニュルンベルク
場所:ニュルンベルグメッセ会場
会期:2011年2月16日～19日

BioFach ニュルンベルク 2011 の日本共同ブース
『BioFach 2011 ジャパンパビリオン』のご案内

6月23日、農林水産省より、EUで同等性を認められた日本の下記13認証機関名が発表されました。これらに機関に認証を受けていれば、そのままEUでも「オーガニック」として通用することになります。

- 兵庫県有機農業研究会
- 株式会社アフラス認証センター
- 鹿児島有機農業協会
- 日本有機農業生産団体中央会
- 日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会(JONA)
- 日本認証サービス株式会社
- エコサート・QAI ジャパン
- OMIC 海外貨物検査株式会社
- OCIA ジャパン
- ASAC(エイサック)
- 有機農業推進協会
- おおいた有機農業研究会
- 環境保全米ネットワーク

そこで、ニュルンベルクメッセ日本代表部は、来年2月に開催されるBioFach ニュルンベルク 2011において、日本パビリオンを設営することにしました。概要は下記のとおりです：

会場：BioFach 2011 （ドイツ・ニュルンベルク、メッセセンター）

会期：2011年2月16日～19日

募集小間数：6㎡小間8社（スペース拡張も可）

参加料金：1ブース6㎡（基本装飾込み・共有ロッカー付）およそ450,000円ほど*

*最終出展数により多少の変動あり

出展料金に含まれるもの：

- 日本/ニュルンベルクで行う代表部による出展業務推進手続代行サービス
- スペース料+スタンド代+コミュニケーションパッケージ代+会期中の現地採用全体アテンド通訳1名分

スタンドには次のものが含まれます：

パネル、カーペット（赤）、国名と社名表示板、展示用長テーブル（1、奥行70x左右105x高さ70cm）、スポットライト2灯、1つ口コンセント1個、電源と期間中4日間の電気代、共同で使う鍵付きロッカー、商談セット

- コミュニケーションパッケージ(530€)に含まれるもの：

ガイドブック掲載、Webサイトへの登録とリリースや新製品情報の掲載などの広報活動、DM用材料支給、出展社バッジ2枚

*商品運送料、スタッフ渡航滞在費+現地交通費・食費等、専用アテンド通訳料、3人目以上の出展社バッジ等は料金に含まれていません。別途、レンタル備品の注文も可能です。

共同ブースの利点

- 申し込みやメッセとの連絡、装飾業者との折衝は代表部が一手に行うので初めての出展でも、出展に関するわずらわしさがありません
 - 合計して大きなスペースとなることで、単独小間での出展よりいい場所を提供してもらえます
 - 日本の出展者が固まって展示することで、注目度が増します
 - 出展料金は日本代表部からの請求と国内決済なので、高くてもめんどろな海外送金をする必要がありません
 - 専用通訳やホテル手配も特別料金でサービスいたします。
- * 展示スペースはBioFach ゾーンですが、食品以外の有機製品の出展も可能です。
- * 有機 JAS 対象外の日本酒も原料米の認証のみにて出展できます。 ただし、展示会后、欧州で「オーガニック」で販売するには EU 認証が必要になります。

【申込締切】 2010年10月25日

【支払条件】

- ・ 出展料金の20% : 2010年11月25日(木)まで
- ・ 残金のお支払期限 : 2010年12月22日(水)まで

ニュルンベルクには世界中のバイヤーが集まります。世界最大の有機専門見本市 BioFach ニュルンベルク 2011 を、御社の海外への飛躍の足掛かりとして、共同ブースへの出展を、ぜひご検討下さい。

連絡先：ニュルンベルクメッセ日本代表部 担当：小林 biofach@abcenterprises.jp
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-24-7-210 Tel. 03-5369-6787 Fax. 03-5369-7759

→ → → → → FAX: : 03-5369-7759 → → → → →

出展する： ___平米 詳しく知りたいので来社して欲しい

会社名： _____

部署名： _____

ご担当者名： _____

ご連絡先：Tel. _____

E-Mail _____

出展品と認証機関名： _____

さらなる展示品に関しては、認証機関名とともに別紙にリストアップしてください。